

早いもので、1学期の終業式となりました。始業式や入学式にみなさんに伝えたメッセージを覚えていますか？入学式では2つのことを話したのですが、そのうちの1つは、始業式でも話した全校生徒の皆さんへの、共通のメッセージでした。

「自分の考えや意見をもち、その考えや意見を相手に丁寧に伝える」ということを伝えました。相手を大切に思いながら、丁寧に伝えようとする大切さ、自分の考えが豊かになっていくために自分の中の引き出しにいろいろな知識や自分の思いを普段から収めていき、人の意見を知って新しい考えができれば、その考えも大切に自分の引き出しに収めてください、とお話ししました。また、自分の考えを自分の言葉で、相手に丁寧にわかりやすく伝えることができますか？その言葉にはみなさんの心がしっかりと詰まっていますか？言葉には力があります。プラスの言葉には自分も周りの人も元気になるエネルギーが詰まっています。逆にマイナスの言葉には、エネルギーを奪ってしまうマイナスの力が働きます。ぜひ、プラスの言葉に心を込めて、自分の言葉に責任をもって相手に届けてほしいと思います、という話をしました。

この1学期を振り返り、皆さんの引き出しの中には、どれだけの知識や思いが収まってきたでしょうか。自分も周りも元気になるプラスの言葉をどれだけ発信することができたでしょうか。

明日から夏休みに入りますが、一番みなさんに願うことは、安全に過ごしてほしい、充実した時間を過ごしてほしい、ということです。天候の変化、熱中症や交通事故・水の事故などに十分気をつけてください。このたび、熱中症対策を強化するため、法律が改正され、「熱中症警戒アラート」のさらに一段上の「熱中症特別警戒アラート」が新設されました。熱中症による人の健康に重大な被害が生ずるおそれがある場合、都道府県内において、全ての暑さ指数情報提供地点における翌日の最高暑さ指数が35℃に達すると予測される場合に発表されます。学校では、これまでどおり暑さ指数31℃以上の場合、運動を屋外・屋内を問わず中止します。行事などにおいては、適切な熱中症対策が取れない場合は中止や延期の検討をします。新設された熱中症特別警戒アラートが発表された時は、対応について改めて教育委員会から連絡が入ります。

法律が改正されるほど、現在の気候は大変な暑さです。これぐらいは大丈夫、といった考えをもつのは危険です。水分をこまめに補給したり、休憩をとったりしましょう。また、具合が悪くなった場合は、早めに伝えましょう。

最後に、アメリカ第36代大統領のリンドン・ジョンソンの妻、レディ・バード・ジョンソン (Lady Bird Johnson) のこの言葉を贈ります。

*Where flowers bloom so does hope.* 「花が咲くところには希望も咲く。」

皆さん一人一人が輝き、自分自身の花をしっかりと咲かせてください。きっと希望もそのように咲きます。みなさんがたくさんの希望をもって、2学期をスタートすることを願っています。

8月の授業日、2学期の始業式に会えることを楽しみにしています。終わります。